



Title	結核健診機能もここへ移転ですよ！大前進です！
Author(s)	ありむら, 潜
Citation	井戸武實の歩みと追悼集. 2025, p. 8-9
Version Type	VoR
URL	https://hdl.handle.net/11094/100719
rights	
Note	

The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA

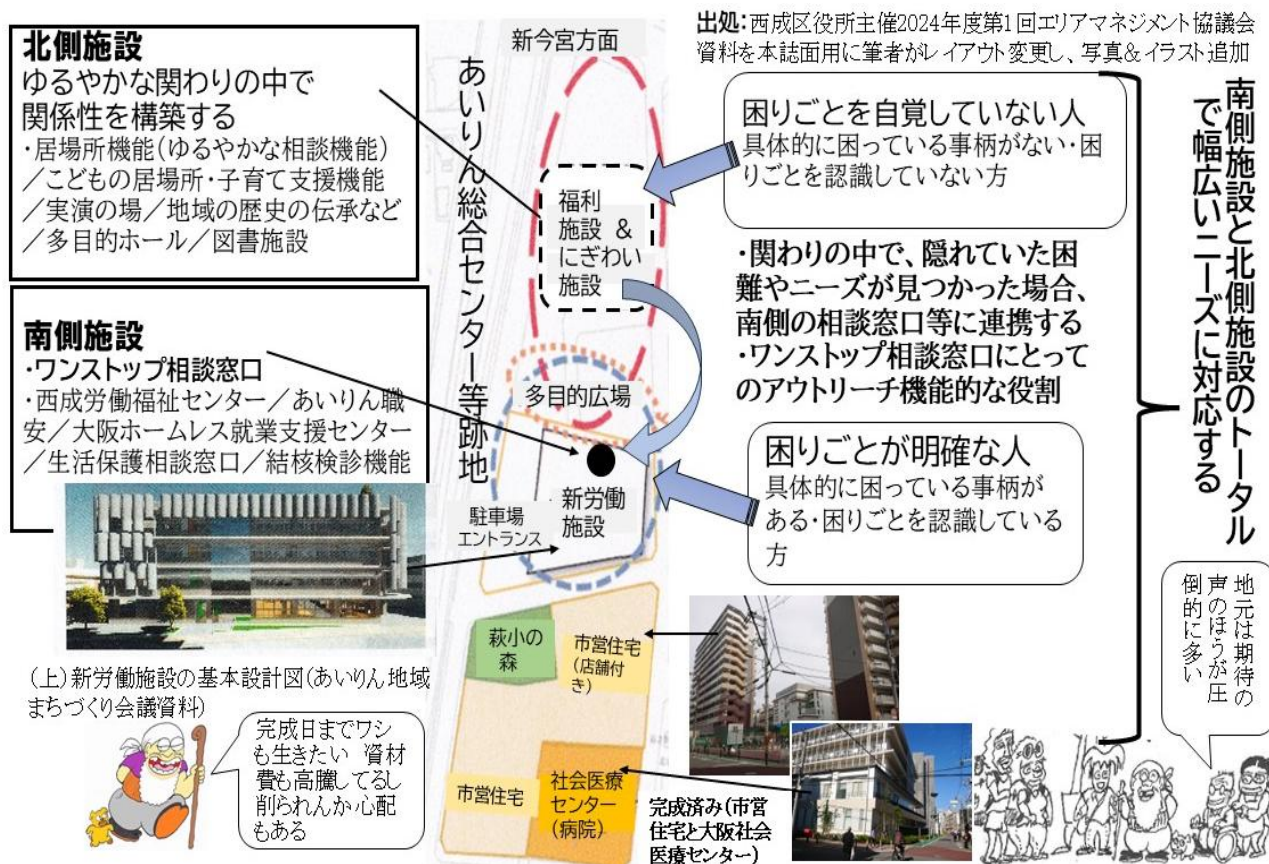
<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

The University of Osaka

結核健診機能もここへ移転ですよ！大前進です！

ありむら 潜

釜ヶ崎のまち再生フォーラム元事務局長・漫画家



井戸さん。あなたの満面の笑顔が見えそうな報告をします。

昨年12月に、「あいりん地域まちづくり会議」の中の「就労・福祉専門部会」が久しぶりに開催されました。最近まで地域内諸団体のケア現場スタッフたちによる、ワンストップ相談窓口の在り方検討ワーキング会議が重ねられていましたので、その議論のまとめを基礎にして、部会としての合意をついに得られたのです。上の解説図を見ながら、お聞きくださいね。

- ◆このエリアの諸施設は全国の生活困窮者の駆け込み寺としての役割を今後も担うことになります。そして、従来以上に複雑で多様な課題を抱えた新困窮者層が来るだろうと思われまます。なので、これからの時代のサービスハブ機能にふさわしい水準のワンストップ相談窓口でないといけませんよね。
- ◆相談者の就業能力や就業意欲には濃淡があります(グラデーション)。支援があっても就労にたどり着くにはほど遠い人もいますよね。また、ほんとうは大きな課題を抱えているのだが、自身ではそれを認識できず、周囲こそが「困っている」という、笑い話ではすまないケースも少なくないです。
- ◆ですから、数年にわたる議論の中で、「労働の可能性のある人の窓口」「その可能性は遠い人の(生活保護中心の)窓口」の2分割論がありました。ご存じのように、担当役所が府(労働部門)と市(福祉部門)に分かれている事情も手伝っています。

◆しかし、このたび大阪府も譲って？上の絵図のような合意に至りました。

つまり、ワンストップ相談窓口は労働施設内に設置します。しかし、北側（非労働）との分離はしません。課題を抱えている人は相談窓口には来ず、人の集まる居場所で顕在化する場合があります。ある種のアウトリーチの場となります。こうして、北側と南側を一体的にトータルに活用するビジョンとなります。

井戸さん。ここからが重要です。加えて、今年2月末の労働施設検討部会で大阪市は次のように確約しました。「就労支援を軸とするワンストップ相談窓口機能を高めるために、区役所分館（旧・市立更生相談所）にある生活保護相談機能と結核検診機能も（上述の）センター等跡地に移転させる」と。井戸さんがその場におられたら、飛び上がって喜ばれたであろうと私は確信します。「日本一めんどくさい」議論をしている地域諸団体選出委員さんたちももちろん「了承！」です。この3月末に予定されている「あいりん地域まちづくり会議」（本会議）で最終承認を受けること确实です。

乾杯したいところですが、こうした報告が、井戸さんが現世におられる時に間に合わなかったことが悔やまれます。というか、逆になぜ先に逝ってしまわれたのか・・・。

遅れて悔やまれることと言えば、私が昨年6月に12年ぶりに出版した新刊『カマヤんの 日本一めんどくさい 釜ヶ崎絵日誌』（明石書店）のことです。『なにわ大賞』の準大賞も受賞したのに、お祝いの席に井戸さんがおられなかったのは残念でたまりませんでした。実にほめ上手だった井戸さんですから、どれだけこれをほめちぎってくれたか。残念（笑）。

私たちがこのまちづくりの中で提唱した「あいりん地域トータル・ケア・ネットワーク」の小型版である「あいりん地域モデルケース会議」でも井戸さんと私はいつも隣り合わせの席でしたし、帰路での2人飲み会も楽しいものでした。釜ヶ崎のスタディツアーに医療系学生たちが参加してくる時は、お互いに得意分野を分担しあいましたよね。結核や健康の問題でのイラストも頼まれたりしました。井戸さんは私より7歳年上なのに、元気いっぱい。詩吟をついに聞けなかったことは残念です。でも、1999年あたりを源流とする釜ヶ崎の地域改善やまちづくりの中で、井戸さんと共に活動できたことは大きな喜びですし、心から感謝し、ご冥福をお祈りいたします。



↑井戸さんに依頼されて描いた結核予防啓発イラスト集の一部（2011年）

その成果があつたか？

背中にこんな“啓發文”を書いていた労働者を発見！井戸さんにメールで送り、共に笑いころげました。（2011年 あいりん総合センター3階にて）→

